桃李（とうり）の里

春を待つ木蓮のつぼみ

福島市立中野小学校
学校だより
発行：校長　益子　朗

謹賀新年　２０１６年正月

こぶしっ子の皆さん、そして保護者の皆さん、あけましておめでとうございます。お正月、そして冬休みはいかがお過ごしだったでしょうか。

今日から第３学期が始まりました。元気に登校してくれたみんなの顔を見てとても安心しました。暮れに「年の初めには目標を立てましょう」と申しましたが、目標には、「将来なりたい自分」と、「今すぐに取り組むべき自分」の両方があると思います。例えばあのイチロー選手は幼い頃からプロ野球選手を目標にしていましたが、だからといってまだ体も小さい小学校時代からプロ選手のような練習をしていた訳ではなく、例えばお父さんの車の助手席に乗っているとき、対向車のナンバーを瞬時に読む訓練をしていたそうです。視力を鍛えたりしていたそうです。

まずは**将来の夢を持つこと。そしてそれに近づく為に考え、実行することが決して無駄にはなりません。努力は必ず積み重ねること。**こぶしっ子のみんなが今年１年大きく成長することを願っています。

さて、授業日数がわずか52日と短い３学期ですが、どんな行事が待っているのか、ざっと見通してみましょう。

1月
- 8日(金)第3学期始業式
- 23日(土)土曜授業・3世代交流事業
- 29日(金)雪のつどい

2月
- 5日(金)校内なわとび記録会
- 12日(金)新入生保護者説明会・新入生体験入学
- 22日(月)PTA監査・常任委員会
- 25日(木)授業参観・PTA総会

3月
- 1日(火)こぶしのつどい
- 3日(木)6年生感謝の会
- 23日(水)修了式・卒業証書授与式
- 30日(水)離任式

今年は暖冬とはいえ、これからしばらくは厳しい寒さが続くかもしれません。しかし、春は少しずつ近づいてきます。6年生はいよいよ中学生。5～1年生も進級が待っています。

新年の校長のつぶやき

昨年流行語になったエディー日本のスラグビーの五郎丸歩選手。前のキックポーズに入る組に先日テレビで出演した五郎丸選手に、司会者がこのポーズをしてくれるよう頼んだところ、彼は「あれは試合の時だけなので、ここではできません」と丁寧にお断りしていました。もちろん司会者も悪気があった訳ではないのですが、五郎丸選手にとってあれは単なるパフォーマンスではなく、キックへの集中力を高める大切なルーティーンなのです。だからこそ彼はあのポーズに誇りを持っており、子どもたちが真似をするなら、とにかく、試合以外で自分にそれをやって見せてほしいというのには抵抗があったのでしょう。

子どもたちが人気スポーツ選手の動作を真似るのはごく自然なことです。校長の子供時代のヒーローは何と言っても プロ野球・巨人の王貞治選手でした。草野球で人気のあの一本足打法を真似をしていました。

王選手の一本足打法も五郎丸選手のポーズも、最初は「何だあの格好は？」と笑う人もいたそうです。

しかし王選手の本塁打数は世界一で、打数一打撃タイトル数も断トツ（２位の選手の倍以上）です。一方、五郎丸選手も日本のトップリーグで歴代最多得点を更新中です。Ｗカップでも全選手中２位の得点を挙げ、キックの成功率は驚異の85％です。

時代も種目も違う二人の偉大な選手に共通するのは、若いころ芽が出ない時期があり、そこから血のにじむような努力をし、自分だけの技術を身につけて、超一流の選手になったことです。そして自分のポーズや構えで集中すれば、絶対に出来るという揺るぎない自信を持っていることです。

こぶしっ子たちも各方面に素晴らしい力を持っているのですが、私たちは今年はさらに一段高い目標を持ってほしいと願っています。それは

「自己実現力」を磨くこと

それをここぞという時に発揮できなくては、宝の持ち腐れです。逆にそれができれば素晴らしい結果がついてきて、大きな自信にもなるはずです。ここ一番に強くなれるかどうかは、子どもたちにとって一生の思い出になるものです。一緒に真剣に考えていきたいと思います。

校地内の空間放射線量について（μSv/h）

＜校庭平均＞0.112（校庭中央は0.088）
＜１階教室＞0.053　＜２階教室＞0.075
＜３階教室＞0.065　＜体育館＞0.071
※人体に直ちに有害なレベルの場所はありません